



☎ 42-0501 FAX 42-0518

URL <http://www.mct.ne.jp/users/obamasho/>

県民週間 ありがとうございます！

校長 久永 公人

11月1日～7日の1週間は、「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」でした。

本校では、期間中、4日に児童の祖父母の皆様や校区の皆様と、ふれあい活動を実施しました。昨年度は、雨天のため、体育館でのニュースポーツとなりましたが、天候に恵まれた今年度は、運動場でグラウンド・ゴルフを行いました。

子供たちの中には、初めて体験する子もいて、グラウンド・ゴルフ会員の皆様の御協力のもと、ぎこちない手つきでクラブを握りながら、ボールをどのように打てばホールポストにホールインできるのかを丁寧に教えていただいてホールを回りました。全4ホールを回り終えた後、参加された皆様からは、「子供たちとふれ合うことで、楽しい時間を過ごせた」とか、「上手にできている子供もいましたね」とか、「もう少し時間があつたらよかった」とか、「ホールインワンを出した子もいましたよ」といった声を聞くことができました。短い時間ではありましたが、子供たちはもちろん、参加された皆様にとっても心に残るひとときになったと思います。

ところで、この期間中は、全学年の授業を自由に参観できるよう計画しました。学年や教科によって単式・複式授業が行われ、先生の代わりに授業をリードするガイドさんが学習を進めたり、今年度導入されたタブレットを上手に使ったりする様子を御覧になられていかがだったでしょうか。

授業の中で子供たちは、友達と意見や考えを交流させながら、自己の考えを広げ深めていきます。そして、このような磨き合いをお互いに積み重ねながら、「確かな学力」を身に

付けていくのです。参観いただいた中で、子供たちのそのような姿をご覧に入れることができれば幸いです。

さて、県民週間は7日で終わりましたが、本校ではこの一環の締めとして、13日(土)に学習発表会を行いました。新型コロナウイルス感染症も大分落ち着いてきてはいましたが、念のため、今年度も地域の皆様には御案内をいたしませんでした。それでも、学校の正門入り口や十号線沿いに立てた看板を御覧くださったのでしょうか。多くの方にお越しくださり、小浜っ子の演技や演奏にあたたかい声援を送ってくださったおかげで、子供たちは緊張の中にも大変勇気付けられ、元気一杯伸び伸びと発表することができました。ありがとうございました。

今後も、御家庭や地域と連携をとりながら、児童の学力保障と健全育成に努めてまいりたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

11月の生活目標

すすんで本を読もう

11月の保健目標

かぜをひかない丈夫な体をつくろう

11月～12月はじめの主な行事

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、計画している行事を中止または延期することがあります。

19日(金) 読書まつり

PTA 交通指導

20日(土) 県PTA活動研究委嘱公開霧島大会

23日(火) 勤労感謝の日

【12月】

○ 人権週間(4日～10日)

1日(水) 世界エイズデー

人権集会

2日(木) 避難訓練

租税教室(5・6年)

すすかけ号来校日

3日(金) 学校評議員会

5日(日) 天降川ボランティア清掃

(PTA早朝歩こう会)

11日(土) 家庭教育学級

校内持久走大会

10月の行事・できごと紹介

○ 実りの秋～芋掘り～

12日(火)は、1・2年生が上平田 茂さんの畑で芋掘りをさせていただきました。

土を掘ると、大小たくさんのお芋が出てきて子供たちは大喜び！後日焼き芋パーティーを行う予定です。



○ 秋の1日遠足

22日(金)は、秋の1日遠足があり、県立北薩広域公園へ行きました。



川内川に面するこの公園は、森林の中であり、その中のかつて「虎居城」という山城があった場所で子供たちは過ごしました。

設置されている大型冒険遊具に、子供たちはとても夢中になっていたようです。また、その頂上から望む紫尾山やさつま町中心部の眺めは、とても最高でした。



○ H-IIA ロケットの打ち上げ

26日(火)は、お昼に準天頂衛星初号機後継機を搭載した H-IIA ロケット44号機が打ち上げられました。なかなか



かこういう機会はないので、子供たちを屋上に上がらせて、ライブ中継とロケットが上がっていく様子をみんなで見ました。小浜っ子たちは、目をきらきらと輝かせて、とても興奮していたようです。

おめでとう!!

第34回 海音寺潮五郎生誕120年記念
「読書感想文・感想画コンクール」
感想文 入選5年 山方 眞莉椰さん

お知らせ

○ MBC ラジオで毎週土曜日に放送されている「私たちの作文」(放送時間17:25～17:45)において、先日本校児童の作文が紹介された際は、聴いてくださった方もいらっしまったかと思えます。ありがとうございました。

そんな中、なんと、小浜っ子の作文がまたまた読まれることになりました。

13日(土) 5年 山方 眞莉椰さん
作品名「クロシといっしょ」

放送を聞き逃しても、パソコン・スマートフォンでラジオが聴ける「radiko(ラジコ)」の「シェアラジオ」で、放送後1週間に限りいつでも聴くことができますので、ぜひお聴きください!

○ 先月紹介した「第24回『木のある暮らし』作文コンクール」で文部科学大臣賞を受賞した 高津 渚紗さんのオンライン表彰式が行われ、賞状をいただきました。

